

2019年4月吉日

お得意様 各位

株式会社森田鉄工所

取締役 営業本部長 高橋 礼



旧型オートバルブ用革製部品の供給停止について

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社では1952年(昭和27年)よりオートバルブの製造を開始し、現在4代目のオートバルブを製造・販売させていただいております。

初期型(初代)のMR型(BR型)減圧弁につきまして、1984年(昭和59年)に製造停止とさせていただいた後、約35年間バルブ機能を維持し続けるため、保守整備に用いる消耗部品等の安定供給に努めて参りました。

しかしながら、近年、革パッキン業界の減退並びに作業者の高齢化に伴い、MR型(BR型)減圧弁で使用される革製部品の入手手段が断たれ、今後の再供給も見込めない状態となりました。

長期保存できない部品の性質上、必要量をストックしておりましたが、呼び径300mm未満の部品の取扱いを9月末にて停止せざるを得ない状況にあります。

また、呼び径300mm以上の部品に関しましても、同様の理由により、順次供給が不可能になることが予測されます。

上記事由より旧型オートバルブに関しては、今後、保守整備が対応不可となるため、安定した水運用の観点からも新型(MRF-100型)コンフローオートバルブへの更新をご検討くださいますようお願い申し上げます。

敬具